



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月7日

上場会社名 広島ガス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9535 URL <https://www.hiroshima-gas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松藤 研介

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 総務部長 (氏名) 沖田 康孝

TEL 082- 252- 3000

四半期報告書提出予定日 2022年11月10日

配当支払開始予定日

2022年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	40,592	20.0	1,443	96.6	1,657	2.3	1,177	31.2
2022年3月期第2四半期	33,835	0.8	734	37.9	1,620	13.1	1,712	104.2

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,332百万円 (46.2%) 2022年3月期第2四半期 2,474百万円 (96.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	17.25	
2022年3月期第2四半期	25.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	139,530	66,086	45.0
2022年3月期	123,802	65,067	50.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 62,783百万円 2022年3月期 61,867百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		5.00		5.00	10.00
2023年3月期		5.00			
2023年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,300	13.7	3,400	6.0	4,200	9.0	2,900	20.8	42.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.7「四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	68,373,036 株	2022年3月期	68,242,319 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2023年3月期2Q	1,728 株	2022年3月期	1,686 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	68,271,172 株	2022年3月期2Q	68,147,073 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,200	16.2	2,900	2.5	2,100	△11.8	30.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8
3. (参考) 個別業績の概要	9
(1) 2023年3月期第2四半期の個別業績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は、ガス販売単価の上昇等により、前年同四半期に比べ20.0%増加の40,592百万円となりました。

利益については、売上高の増加等により、営業利益は前年同四半期に比べ96.6%増加の1,443百万円、経常利益は持分法による投資利益の減少等があったものの、2.3%増加の1,657百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益の減少等により31.2%減少の1,177百万円となりました。

なお、当社グループの売上高は、ガス事業のウェイトが高く、ガス事業の性質上、売上高に季節的変動があり、冬期に多くの売上が計上されます。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ15,727百万円増加の139,530百万円となりました。

負債は、有利子負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ14,708百万円増加の73,443百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,019百万円増加の66,086百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、45.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の業績予想につきましては、2022年5月11日に公表した業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	14,352	14,845
供給設備	31,575	31,054
業務設備	4,191	4,158
その他の設備	7,495	7,467
建設仮勘定	5,666	5,287
有形固定資産合計	63,281	62,814
無形固定資産	262	192
投資その他の資産		
投資有価証券	14,196	12,890
長期貸付金	0	—
繰延税金資産	648	735
その他投資	4,577	4,447
貸倒引当金	△32	△18
投資その他の資産合計	19,390	18,055
固定資産合計	82,933	81,061
流動資産		
現金及び預金	20,202	35,854
受取手形、売掛金及び契約資産	8,016	7,344
商品及び製品	964	1,031
原材料及び貯蔵品	4,920	8,160
その他流動資産	6,780	6,099
貸倒引当金	△15	△21
流動資産合計	40,868	58,468
資産合計	123,802	139,530

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	16,000	16,000
長期借入金	16,618	27,285
役員退職慰労引当金	316	317
ガスホルダー修繕引当金	467	499
保安対策引当金	449	367
器具保証引当金	263	249
退職給付に係る負債	682	653
資産除去債務	171	172
その他固定負債	1,645	1,523
固定負債合計	36,615	47,069
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	5,856	7,804
支払手形及び買掛金	4,955	4,837
未払法人税等	338	393
資産除去債務	36	—
コマーシャル・ペーパー	6,000	10,000
その他流動負債	4,932	3,339
流動負債合計	22,119	26,374
負債合計	58,735	73,443
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,225	5,246
資本剰余金	1,195	1,216
利益剰余金	50,897	51,734
自己株式	△0	△0
株主資本合計	57,318	58,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,327	1,218
繰延ヘッジ損益	3,212	2,876
為替換算調整勘定	154	610
退職給付に係る調整累計額	△145	△119
その他の包括利益累計額合計	4,549	4,586
非支配株主持分	3,199	3,303
純資産合計	65,067	66,086
負債純資産合計	123,802	139,530

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	33,835	40,592
売上原価	21,023	27,106
売上総利益	12,812	13,486
供給販売費及び一般管理費	12,078	12,042
営業利益	734	1,443
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	95	98
持分法による投資利益	746	75
雑収入	184	183
営業外収益合計	1,027	359
営業外費用		
支払利息	87	88
雑支出	53	56
営業外費用合計	141	145
経常利益	1,620	1,657
特別利益		
固定資産売却益	358	—
投資有価証券売却益	—	62
受取補償金	312	—
特別利益合計	671	62
税金等調整前四半期純利益	2,292	1,719
法人税、住民税及び事業税	446	384
法人税等調整額	△4	39
法人税等合計	441	424
四半期純利益	1,850	1,295
非支配株主に帰属する四半期純利益	137	117
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,712	1,177

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,850	1,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△391	△108
繰延ヘッジ損益	800	△422
退職給付に係る調整額	39	26
持分法適用会社に対する持分相当額	175	542
その他の包括利益合計	624	36
四半期包括利益	2,474	1,332
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,337	1,214
非支配株主に係る四半期包括利益	137	117

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

一部の連結子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

(会計方針の変更)

時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

ロシア・ウクライナ情勢を受けた会計上の見積り

当社はロシアからもLNGを輸入しておりますが、現状、滞りなく原料調達ができております。国際情勢による原料調達への影響を正確に予測することは困難であります。

当社グループでは、ロシアからの輸入を含むLNGの調達が継続すると仮定して各種の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス事業	LPG事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	25,667	7,352	33,020	815	33,835	—	33,835
セグメント間の内部売上高 又は振替高	511	85	596	279	876	△876	—
計	26,178	7,438	33,616	1,095	34,711	△876	33,835
セグメント利益又は損失(△)	480	344	824	△184	640	93	734

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、高齢者サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額93百万円は、連結消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス事業	LPG事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	31,021	8,500	39,521	1,070	40,592	—	40,592
セグメント間の内部売上高 又は振替高	604	64	668	326	994	△994	—
計	31,625	8,565	40,190	1,396	41,587	△994	40,592
セグメント利益又は損失(△)	1,321	115	1,437	△64	1,372	71	1,443

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、高齢者サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額71百万円は、連結消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. (参考) 個別業績の概要

(1) 2023年3月期第2四半期の個別業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

① 個別経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	30,664	22.9	963	—	1,367	164.5	1,163	27.5
2022年3月期第2四半期	24,946	△3.9	74	△71.7	517	△34.5	913	51.0

② 個別ガス販売実績等

(i) お客さま戸数

(単位：戸)

	前年同四半期末 (2021年9月30日)	当四半期末 (2022年9月30日)	増減	率(%)
お客さま戸数	415,718	416,395	677	0.2

(ii) ガス販売量

(単位：百万m³)

		前年同四半期 (2021年4月1日～ 2021年9月30日)	当四半期 (2022年4月1日～ 2022年9月30日)	増減	率(%)
家庭用		40	36	△3	△8.8
業務用	商業用	17	18	1	7.7
	公用及び 医療用	16	17	1	6.4
	工業用	158	127	△30	△19.3
	計	192	164	△28	△14.6
卸供給等		47	34	△13	△27.6
合計		280	235	△44	△16.0

(注) ガス販売量はすべて、毎月の検針による使用量の計量に基づいたものを45MJ (メガジュール)/m³で換算して表示しております。